

令和5年度南越清掃組合清掃功労者について

■対象者…個人3名

■詳細

(1)山口 忠雄 氏

【表彰理由】

山口氏は、令和2年度から令和4年度の3か年度にわたり、町内のゴミステーションの運営・維持管理を継続して献身的に行い、町民のゴミ出しの利便性向上とルールとマナー順守の啓発に貢献された。

(2)松田 武典 氏

【表彰理由】

松田氏は、4～5km のウォーキングをしている際、月に1～2度は火ばさみとごみ袋を持ち、町内の路上に捨てられている空き缶やコンビニ袋を回収している。回収したごみは分別し、収集日に出されている。

(3)内田 達男 氏

【表彰理由】

佐治川には、絶滅危惧種のキンポウゲ科に属する梅花藻が群生し、トビウオ課に属するトヨミが生息している。梅花藻は綺麗な水に生息するとともに、トヨミが巣を作り産卵する場となっている。

そんな佐治川において、内田氏は川の内外の除草やゴミ拾い、梅花藻のカット作業を行っている。さらに、「ふくいのおいしい水」の取水場の清掃も長年行っている。

このような内田氏の清掃活動のおかげで、佐治川の美しい景観と生態系が守られている。